

■ 新年交礼会を3年ぶりに開催



1月4日、市と芦別商工会議所の主催による「令和5年新年交礼会」が総合福祉センターで行われ、市内の企業・団体など総勢64人が参加し新年の門出を祝いました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中で、3年ぶりの開催となりました。実施にあたっては、参

加者を1団体から1人とし、椅子を用意し間隔を空けて着席、開催時間も30分程に短縮して、飲食を控えるなどの感染防止対策を講じました。

主催者を代表し荻原貢市長は、「オール芦別でまちづくりの推進に努めてまいります」と決意を述べていました。

■ 火災発生ゼロ件、継続目指して消防出初式

1月8日、「令和5年芦別消防出初式」が総合福祉センターを主会場に行われました。

安心安全で災害のないまちづくりを目指し、消防署職員と団員の士気高揚や連携強化、職務遂行への決意を新たにすための恒例行事です。

芦別消防署職員・団員合わせて

120人と消防車両12台が参加し、市民らが見守る一番街通りを3年ぶりに分列行進から始まり、福祉センター駐車場で開会式後、センター大ホールで式典が行われました。

なお、火災の発生件数が1年以上もゼロ件を達成するのは、記録が残る大正7年以降、初めてのことです。



■ 市民らにオリジナル曲を披露、札幌厚別高校軽音楽部が冬合宿



札幌厚別高校軽音楽部の冬合宿が1月12日から15日までの4日間、星槎国際高校芦別学習センターを主会場に行われました。

これは、市民有志などで構成される「音の降る里あしべつプロジェクト実行委員会（坂田啓一郎実行委員長）」が主催しているもので、令和

4年度は8月の夏合宿に続き2回目の開催となりました。

参加した31人の生徒は、合宿中にそれぞれ組んでいるバンドでオリジナル曲を作曲。最終日には、集まった市民らに向けた成果発表ミニライブが行われ、8組のバンドから成果のオリジナル曲が披露されました。

芦別市まちづくり推進事業委員会委員を募集

- 職務内容／まちづくり推進事業として補助金の交付申請を受けた事業内容について審査し、同事業に対する補助金交付の可否を審議していただきます。
- 募集人員／2人以内（委員総数10人以内）
- 応募資格／①4月1日現在、満18歳以上のかた②市内に居住または在勤、在学のかた③応募日現在、本市の他の審議会などの委員を3つ以上兼ねていないかた④応募日現在、本市の職員でないかた
- 委員の任期／委嘱日～令和7年3月31日
- 応募方法／所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、持参か郵送、FAXまたは電子メールでまちづくり推進

係へ提出

※電話及び口頭では受け付けていません。

- ①住所／〒075-8711 芦別市北1条東1丁目3番地
芦別市役所企画政策課まちづくり推進係
- ②FAX／22-9696
- ③電子メール／kikaku@city.ashibetsu.hokkaido.jp

○募集期限／2月28日必着

○選考方法／選考委員会が書類選考により決定し、後日、本人に通知します。

○報酬など／条例に基づき報酬と交通費を支給します。

○会議の開催／事業申請があった都度、平日の午後5時以降2時間程度を予定

●申込・詳細／まちづくり推進係 ☎27-7061